

1 地域に根ざした薬剤師・薬局・養成事業

【概要】

地域包括ケアシステムを構築する中で、薬剤師・薬局が果たすべき役割を確立するため、市町村や看護関係者などとの連携会議等を行う。連携体制ができている中で、さらなる連携推進を目指す。

- ・連携会議

第1回：平成29年9月14日（木）実施

第2回：平成29年11月9日（木）予定

第3回：平成30年1月予定

- ・構成員

柏市薬剤師会5名，病院薬剤師3名，訪問看護ステーション3名，地域包括支援センター1名，柏市2名

2 地域全体のかかりつけ薬剤師・薬局機能強化のための連携推進事業

【概要】

地域包括支援センター毎に，連携する24時間対応相談薬局を創設することで，介護職員等との関係を強化し地域包括ケアの適正な推進を図る。

- ・内容

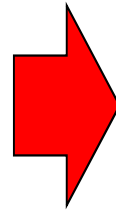
来年1月まで地域包括支援センター毎に，連携する薬局が相談対応を行う。

○第1回連携会議

第1回会議では、課題の共有と意見交換を行った。

出された課題、意見(一部抜粋)

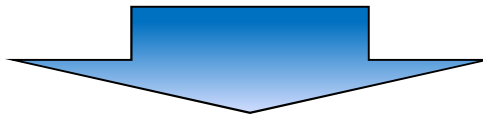
- ・在宅を行う薬剤師が少なく、薬剤師間でも温度差がある
- ・薬剤師の専門性・役割や24時間対応できるということが知られていない
- ・入院から在宅移行時の情報共有が不十分である
- ・処方内容の変更について情報を共有したい



必要な取り組み

- ・より多くの薬剤師がかかりつけ薬局としての役割意識をもつ
- ・市民への啓発や医療・介護関係者への周知
- ・情報共有ツールとして、柏プロジェクトの柱となっているICTの積極的な活用
→薬薬連携の推進

など



在宅に取り組む薬剤師の増加